カヌーを愛する会

草加パドラーズ

［会報第 18 号］ 平成 28 年 8 月 24 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 931-3844

観光和舟との連携！ 8 月 21 日(日)午前中

きれいな綾瀬川で船行(ごみ拾い)

毎土曜日・日曜日の午前中、草加パドラーズではカヌーを通じてスポーツ文化の向上と発展、河川環境の美化を目指して綾瀬川の浮遊ゴミの回収活動を行っています。この日は、月に 1 度の「今様・草加宿」と「中根和舟の会」が推進している観光和舟の就航日でした。私たちは、きれいな綾瀬川での観光和舟の船行が出来るように側面から応援させていただいています。この日の浮遊ゴミ回収量は、45ℓビニール袋で 4 袋回収しました。市民や子供たちから、「最近ずいぶん

綾瀬川がきれいになってきました。」「ありがとうございます。」と声をかけられるようになりました。これまでの 2 年間の土曜・日曜日の活動は少しずつ成果が出てきているようです。

草加パドラーズに

救助艇が加わる

草加パドラーズに救助艇が加わりました。これまでに、獨協大学米山ゼミ伝右川再生会議や環境 5 団体合同浮遊ゴミ回収、夏休みカヌー教室などの団体活動を実施してまいりました。参加者や協力者の方々の生命の安全確保の観点から救助艇の必要性が出てまいりました。今後は、2 馬力のエンジンの取付け、テストの繰り返し、救命浮輪や救助ロープの備え付け、そして、救助艇の操船技術の向上をはかってまいります。

《新たな問題点と解決への働きかけ》

※左岸船着場へのフェンスの乗り越えが、また新たな問題点として浮上しました。

◎平成 27 年 3 月 12 日付　草加市長、文化観光課長あて

『綾瀬川左岸船着場利用（入口開錠）のお願い』会長佐藤宣勝名で文書提出

◎平成 28 年 8 月 15 日付　国土交通省中川出張所　田村所長あて

『子供たちの水難事故防止のお願い』事務局長中島清治名で文書提出

◎平成 28 年 8 月 24 日　田村所長へ直接に電話で再依頼と確認

「入口の鍵の管理は草加市なので、関係部署と連絡調整をしているのでもう少し待ってほしい。」との回答でした。行政の責任のなすり合いで 2 年が経過しました。

□8 月の綾瀬川浮遊ゴミ回収の成果

・8 月 24 日現在、45ℓビニール袋で 20 袋分の浮遊ゴミ回収量です。だいぶ綾瀬川の浮遊ゴミが減少してきたように感じられます。安全には十分留意し、河川環境の美化活動をさらに継続してまいります。